

2023 年 11 月 20 日

各 位

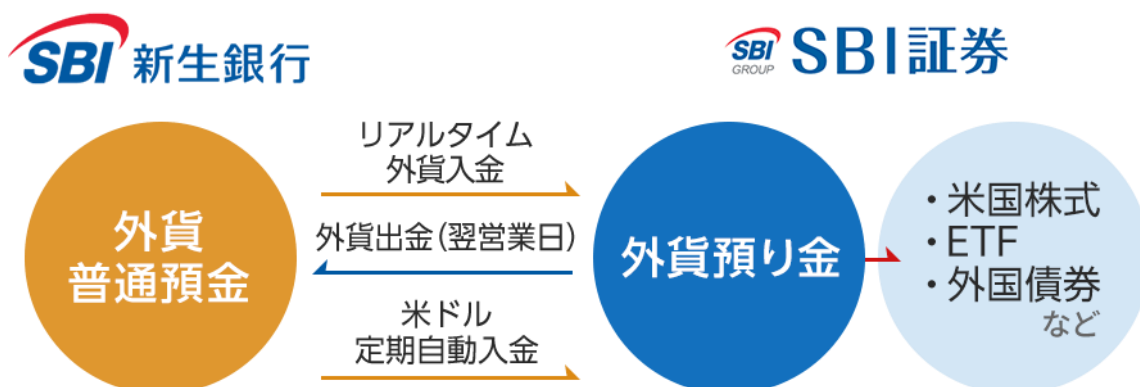
株式会社 SBI 新生銀行  
株式会社 SBI 証券

## 「リアルタイム外貨入金・外貨出金」「米ドル定期自動入金サービス」開始 ～ダイヤモンドステージの米ドル普通預金金利を業界最高水準の年 1.0%に～

株式会社 SBI 新生銀行(本社:東京都中央区、代表取締役社長 川島 克哉、以下「SBI 新生銀行」)と株式会社 SBI 証券(本社:東京都港区、代表取締役社長 高村 正人、以下「SBI 証券」)は、2023 年 11 月 17 日(金)より 2 つの外貨入出金サービスを開始いたしました。新しく開始するサービスは、①証券・銀行間で 8 通貨の外貨をリアルタイムで入金することが可能となる「外貨入出金サービス」 および ② SBI 新生銀行から SBI 証券に事前に設定した金額を自動入金する「米ドル定期自動入金サービス」です。

また、SBI 新生銀行では、ダイヤモンドステージの米ドル優遇サービスについて、米ドル普通預金金利を業界最高水準\*の年 1.0%に引き上げ、米ドル円の為替手数料を片道 6 銭に引き下げいたします。

\*SBI 新生銀行調べ



### ① 「外貨入出金サービス(リアルタイム外貨入金・外貨出金)」の概要

SBI 証券と SBI 新生銀行との間で外貨の入出金が可能となるサービスです(対象通貨 8 通貨、手数料無料)。SBI 証券で外貨建商品を購入いただく際、SBI 証券 WEB サイトからの操作指示で、SBI 新生銀行の外貨普通預金を SBI 証券にリアルタイムに入金して外貨のままご利用いただけます。また、SBI 証券で外貨建商品を売却した際も SBI 新生銀行の外貨普通預金に出金可能となります(出金は翌営業日)。

外貨入出金サービスの[詳細はこちら](#)

### ② 「米ドル定期自動入金サービス」の概要

SBI 新生銀行の米ドル普通預金を、SBI 新生銀行から SBI 証券に自動入金するサービスです(手数料無料、入金日は月に最大 5 日まで指定可能)。SBI 証券に自動入金された米ドルは即時に米ドルの買付余力に反映され、米国株式、米ドル建 ETF などの商品の買付にご利用いただけます。さらに、SBI 証券の「米国株式・ETF 定

期買付サービス」を組み合わせると、米ドル自動入金、SBI 証券での米国株式・ETF 定期買付まで自動で行うことができます。

なお SBI 証券では、「ゼロ革命」第 2 弾として、2024 年 1 月からはじまる新 NISA で米国株式および海外 ETF 売買手数料(定期買付含む)を無料化します。SBI 証券の「ゼロ革命」もあわせてご確認ください。

SBI 証券「米国株式・ETF 定期買付サービス」の[詳細はこちら](#)

SBI 証券「ゼロ革命」の[詳細はこちら](#)

### ③ SBI 新生銀行の米ドル外貨預金に関する金利・為替手数料の一部改定について

本サービスの開始にあわせて SBI 新生銀行では、**ダイヤモンドステージ**の米ドル優遇サービスを刷新し、米ドル普通預金金利の引き上げ、および米ドル円の為替手数料引き下げを実施いたします。また、「円からはじめる特別金利プラン(1 ヶ月もの外貨定期預金)金利アップキャンペーン」をあわせて実施します。

#### ●ダイヤモンドステージの米ドル普通預金金利を年 1.0%(税引前)に引き上げ

変更後	変更前
<b>年 1.0 %</b> (年 0.7968 %)	年 0.001 % (年 0.0007 %)

※金利は年率・( )内は税引後表示。普通預金は毎日見直しとなる変動金利です。変更後金利は 2023 年 11 月 17 日時点。変更前金利は 2023 年 11 月 16 日時点。

#### ●ダイヤモンドステージの米ドル円の為替手数料を1米ドルあたり片道 6 銭に引き下げ

変更後	変更前
<b>6 銭</b> (1 米ドルあたり片道)	7 銭 (1 米ドルあたり片道)

※変更後の為替手数料は 2023 年 11 月 17 日時点。変更前為替手数料は 2023 年 11 月 16 日時点。

ダイヤモンドステージの米ドル優遇サービスの[詳細はこちら](#)

最新の金利一覧は[こちら](#)

為替手数料一覧は[こちら](#)

#### ●「円からはじめる特別金利プラン(1 ヶ月もの外貨定期預金)金利アップキャンペーン」

対象商品および金利：**米ドル定期預金(1 ヶ月もの) 金利 年 10 %** (税引後年 7.9685%)

キャンペーン期間： 2023 年 11 月 20 日(月)~2024 年 1 月 31 日(水)

キャンペーンについての[詳細はこちら](#)

今後も、SBI 新生銀行と SBI 証券は、SBI グループが掲げる「顧客中心主義」の徹底という理念のもと、両社

の連携を深めることによって、多くの新しいお客さまに資本市場への参加を促し、政府が掲げる「貯蓄から投資へ」という方針の一翼を担ってまいります。

[外貨預金一般について](#)  
[ステップアッププログラムについて](#)

<金融商品取引法等に係る表示>

商号等 株式会社 SBI 新生銀行  
登録番号 関東財務局長(登金)第 10 号  
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人 金融先物取引業協会

<手数料等及びリスク情報について>

当行が取扱う商品の取引においては、商品毎に所定の手数料や費用等をご負担いただく場合があります。また、株価、為替、金利、その他の指標の変動等により損失が生じるおそれがあります。ご契約の際は契約締結前交付書面等の内容を十分にご確認ください。

※金融商品仲介業務における手数料等及びリスクの詳細はこちら

<https://www.sbishinseibank.co.jp/retail/mediation/>

商号等 株式会社 SBI 証券 金融商品取引業者、商品先物取引業者  
登録番号 関東財務局長(金商)第 44 号  
加入協会 日本証券業協会、一般社団法人金融先物取引業協会、一般社団法人第二種金融商品取引業協会、一般社団法人日本 STO 協会、日本商品先物取引協会

<手数料等及びリスク情報について>

SBI 証券の証券総合口座の口座開設料・管理料は無料です。

SBI 証券で取り扱っている商品等へのご投資には、商品毎に所定の手数料や必要経費等をご負担いただく場合があります。また、各商品等は価格の変動等により損失が生じるおそれがあります(信用取引、先物・オプション取引、商品先物取引、外国為替保証金取引、取引所 CFD(くりっく株 365)では差し入れた保証金・証拠金(元本)を上回る損失が生じるおそれがあります)。各商品等への投資に際してご負担いただく手数料等及びリスクは商品毎に異なりますので、詳細につきましては、SBI 証券 WEB サイトの当該商品等のページ、金融商品取引法等に係る表示又は契約締結前交付書面等をご確認ください。

以上

\*\*\*\*\*